

会 長 野 田 進  
A 副 会 長 泉 明 寺 み ず ほ  
プ ロ ド ラ 委 員 長 矢 崎 至 宏

日 時 11月23日(月) 18:30~  
会 場 KKRホテル熱海  
受 付 後 藤 祐 一 君・清 水 仁 君  
司 会 森 田 金 清 君

- (18:30) 1、点 鐘 会長 野 田 進 君
- 1、開会の挨拶 山 田 修 司 君
- 1、国歌斉唱・ワイズソング 全 員
- 1、ワイズの信条 安 田 克 己 君
- 1、会長挨拶 会長 野 田 進 君
- 1、ゲスト、ビジター紹介 会長 野 田 進 君
- 1、会食の挨拶 鈴 木 道 夫 君
- 1、会食
- 1、委員会報告 各 委 員 会
- 1、YY 談 議 EMC 委 員 会
- 1、誕生日・結婚記念日 司 会 者
- 1、スマイル 親 睦 委 員 会
- 1、出席・スマイル・基金報告 各 委 員 会
- 1、閉会の挨拶 A 副 会 長 泉 明 寺 み ず ほ 君
- (20:40) 1、点 鐘 会長 野 田 進 君

### 第5回 役員会報告

日 時 11月2日(月) 19:30~  
会 場 ワイズ事務所  
出席者 12名、オブザーバー1名  
司 会 A 副 会 長 泉 明 寺 み ず ほ

#### 次 第

- 会長挨拶 会 長 野 田 進
- 報告事項
  - 1. 11月の予定 ..... 報告 書記
  - 2. YY談義開催の件 ..... 報告 EMC委員長
  - 11月例会の中で開催
  - 3. 各委員会報告 ..... 報告 各委員長
- 議題
  - 1. 11月プログラムの件..... 承認
  - 2. BFポイント表彰予算案の件..... 承認
  - 3. ASFポイント表彰予算案の件..... 12月役員会へ
  - 4. ジャガイモ決算の件..... 承認
  - 5. 赤い羽根共同募金の件..... 承認
  - 6. 年賀はがきコンテスト予算案の件 ..... 承認
  - 7. クリスマス家族会予算案の件..... 承認
- 閉会の辞 B副会長 小 林 秀 樹

### 2020年 ドッジボール大会中止のお知らせ



昨年(2019年)

### 2020年 中学生英語スピーチコンテスト 中止のお知らせ



昨年(2019年)

### 2020年 赤い羽根共同募金 募金活動の中止のお知らせ

〈熱海市社会福祉協議会へ 30,000円寄付〉

コロナウイルス感染防止の観点により本年度中止となりました。



令和三年 丑年  
年賀はがきコンテストは  
開催いたします!

#### CHARTERED.DEC.15.1963

- 発行責任者/野 田 進
- 編 集 長/日 下 智 博
- 副 編 集 長/小 原 進 一
- 編 集 委 員 /渥 美 雄 一 郎・稲 田 梨 菜・草 柳 義 則

THE SERVICE CLUB OF THE YMCA  
THE Y'S MEN'S CLUB OF

# ATAMI



TO ACKNOWLEDGE THE DUTY THAT  
ACCOMPANIES EVERY RIGHT



熱海クラブ会長主題

### 『基本・協調・融和』 Basis, Collaboration & Uniting

### 強調月間 ワイズ理解 ASF ファミリーファースト

<p>国際会長主題</p> <p>Jacob Kristensen (デンマーク)</p> <p>Values, Leadership and Extension 「価値観、リーダーシップ、エクステンション」</p>	<p>アジア太平洋地域会長主題</p> <p>David Lua (シンガポール)</p> <p>Make a difference 「変化をもたらそう」</p>	<p>東日本区理事主題</p> <p>板村 哲也 (東京武蔵野多摩)</p> <p>Let's enjoy "Changes". 「変化をたのしもう!」</p>	<p>富士山部長主題</p> <p>伊藤 一芳 (富士宮クラブ)</p> <p>「ワイズだから出来る事が有る! 粋にやろうぜ! 富士山部!」</p>
--	---	--	--

Happy Birthday  
~メネット~  
15日\*松永よしのさん

Happy Wedding Anniversary  
8日\*青木夫妻  
22日\*大木夫妻

<p>10月例会報告</p> <p>在籍者 46名 療養会員 0名 広義会員 1名 出席者 37名 ビジター 0名 ゲスト 2名 メネット 2名 インビテーション 0名 出席率 82.2% 計41名</p>	<p>スマイル</p> <p>10月 52,000円 累計 195,000円</p> <p>9月メーカーキャップ 0名</p> <p>9月訂正出席率 82.2%</p>	<p>YMCA基金</p> <p>10月 0円 累計 5,984円</p> <p>BF基金10月</p> <p>切手 0kg 累計 0kg 現金 0円 累計 125,000円</p>
---	--	---

例会日 毎月第4月曜日 会場 KKRホテル熱海 TEL.0557-85-2000







熱海市商店街連盟

会長 岩本 寛

コロナショックに襲われる前までの熱海市の二つの小売業（市民を対象の一般小売業と観光小売業）は明暗を分けていました。その主な原因は人口減に備え、導入した消費税（消費活動を抑制する？副作用）とインターネット普及による電子商取引（EC）の拡大の二つによると思われる。一般小売業への影響は熱海だけではなく全国的に全業種（食料品は除く）に及び、商店街を構成する零細店舗の多くは衰退、廃業へと追い詰められていました。

その一方で手軽な旅行を余儀なくされた、可処分所得の減少した若者や大衆は、近くて便利な観光地熱海をターゲットとして支持をし、観光商業は活況を呈していました。余分な消費、無駄使いしない！と心がける市民が、購買欲と好奇心旺盛な何か買う物ないか？の観光客に変身し、その人々が溢れていました。そしてコロナです、その惨状は現在進行中であります。

閑話休題、この非常時に興味ある事が観光熱海と税制の二つにあると思いつきました。先日、熱海在住の著名なソムリエの方の講演で、旅行の楽しみはその訪問先の独特の「らしさ」に触れる事が旅の楽しさの一つであると述べられておりました。その先生が関与され、好評を博している熱海のお土産品は既に“Aプラス”という商品群で“あたみらしさ”を体現されています。ここで当連盟では熱海の観光全般に“熱海らしさ”を定義した仮称“熱海スタイル”なる当地での楽しみ方の提案を完成出来ればと現在、企画、検討中であります。

もう一つ、門外漢で恐縮ではありますが、この世の中の在り方を決める大きな要素に税制があります。我が国は持てる者に厳しい、所得税、法人税を減税し、持たざる者に厳しい消費税を増税してきました。その結果？個人消費は低迷し、ビジネス環境は劣化してオレオレ詐欺が横行する治安状況が心配な格差社会になりました。今はこの環境をそのまま放置するかどうかのターニングポイントであると考えています。素人の戯言であります消費税については、さまざまな角度からの再検討が必要になって来ていると私は考えています。今は税制に注目しなければならないし、そのことがこれからの時代の方向性を左右する事であり、大切な分かれ道に立ち会っていると思われれます。

参考までに紹介させていただきます。貧困と格差について、世界銀行で隔年行っている世界貧困見通しによればコロナパンデミックにより8800万人から1億1400万人に極貧層が増加し、その総数は7億300万人から7億2900万人の人々がいるといわれています。因みに1日1.9ドル以下、或いは年間で約700ドル以下で生活することを極貧と定義されています。その反対にビリオネア（10億ドル以上の資産家）は今年の4月初めの8兆ドルから7月末には10.2兆ドルに資産額が増加しました。この数字はスイスの銀行UBSが出版したのによります。



## 例会報告

10月例会では、グローキアアップ株式会社 代表取締役 鍵和田芳光様に『IoT技術を使った観光地域活性化及び新しいふるさと納税のあり方』について卓話をお願いいたしました。

ふるさと納税を自動販売機で手軽に行えるシステムについてでした。

IoTふるさと納税自販機簡易に全国各地域へのふるさと納税可能、返礼品の注文も自販機からOK、全国の地域産品を購入。産品は各地域より発送、設置場所（地域）に応じ、サインージで地域情報の提供ができる。

観光地や宿泊施設、駅や空港、物産展や道の駅など、地域にある施設は有効利用でき、インターネットサービス以外のリアルな市場にアプローチすることで、ふるさと納税を利用していない8割の納税者へのアプローチが可能です。

返礼品中心の納税から共感納税へ！

観光地を訪れている旅行者は、少なくとも訪れている間その観光地のファンになっているはず。[お土産を買うなら納税して返礼品で]「もう一度来たいから、納税して宿泊利用券を」IoTふるさと納税自販機は、本当に地域を応援したいという気持ちに応えます。

そして、他の自治体の返礼品は掲載されないの、埋もれてしまうことがありません。

このような内容の中、金井副市長も参加され今後、熱海市内にも導入されるのではないかと期待されました。



## 2020～2021 東日本区次期部長・事業主任研修会参加報告

次期富士山部長 小原進一

上記研修会が開催されました。日時は10月31日(土)午後、開催方法はZoomによるネットミーティング。熱海クラブからの参加者は、大川次期会員増強事業主任と次期部長の私。

今期理事挨拶の後、研修のオリエンテーションがあり、研修に入ります。研修Ⅰは板村東日本区理事による東日本区の現況、大久保次期理事の次年度への話がありました。会員数の減少が深刻です。

研修Ⅱは分科会“Yわいチャット ワールドカフェ”副

題「ワイズメンズクラブをより魅力的にするために」という議題を少人数のグループで話し合い、その意見を元に別のグループに分かれ議論していくもの。どこの意見でもリモートを活用しての例会や会合でコロナ禍の状況を巻き返しているとのこと。富士山部及び熱海クラブとしては、集まって顔を合わせてにこだわりがある。(温度差は痛感する)

YouTubeの活用でアピールする等のアイデアも出て、今回の議論を踏まえて大久保次期理事は2021年度

の主題を考えるそうです。難しい舵取りになりそうですが、健闘を祈ります。

Zoom会議に参加して感じたことは、通常では東京の会議室で行うのが自宅(事務所)での参加なので、時間的に非常に楽である。しかし、話が進んでいかないのでもどかしさもありそうです。(LT委員会の皆様もご苦勞様でした。)

来期(2021年度)は今以上に難しい。

